マクロセキュリティレベルの設定変更方法

ご利用パソコンの Excel バージョンによって設定方法が異なりますので、項1. または項2. の設定変更手順にしたがって設定してください。

| 項番 | 手順 | 画面 |
|----|---------------------------|--|
| 1 | Excel を起動する。 | |
| 2 | 「ファイル」を選択 する。 | 目動保存 ● コ 日 ら ク ひ C ~ D マ Excel アイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 自動化 ヘルプ ロー み A A 単一 A A A ■ A A ■ A A A A A ■ A A A A A A ■ A A A A A A A A A A A A A A A A A A A |
| 3 | 「その他」をクリックし、「オプション」を選択する。 | こんにちは小 トーム> 新規節 新規 |

1. 設定変更手順(その1) Exec2019 版以降

| 項番 | 手順 | 画面 |
|----|-------------------------------------|---|
| 4 | 「トラストセンタ ー」を選択する。 | Exel のオガッシン ? X 金殻 数式 データ 文庫校正 保存 画品 7/センジティ 副編設定 ・ドキュメントを安全に守り、コンピューターを正常で安全な状態に保ちます。 サイクリアイと評解情報 Office.com にアウセスして、プライバシー保護とセキュリティに関する評価をご確認にださい。 Microsoft Excel トラスト センター Microsoft Excel トラスト センター Microsoft Excel トラスト センター JKメのユーダー設定 9イクジ アクセス ツール・バー アドイン トラスト センター ではセキュリティビラオ・パン・「同する設定を行います。この設定により、コンピューターを保護することがで ます。この設定は変更しないことをお勧めします。 ドラスト センター トラスト センターの協定(1)… |
| 5 | 「トラストセンタ ーの設定(T)」ボタ ンをクリックする。 | Excel のオグyay ? × 金般 ※ 激素 データ 文章校正 ※ 保存 Excel のオグyay 副語 Office.com にプラセスレモ、プライバシー保護とセネリティに関する評様能ご確認ください、 外部設定 Microsoft F32A 忙2/9- が成いのユーザー設定 P32A 忙2/9- オック フラウモスソール バー フドイン P32A 忙2/9- トラスト センター Texter 105 などさお勧励します。 アドウ Texter 105 などさお勧励します。 アドウ Texter 105 などう トラスト センター Texter 105 などう Texter 105 などう Texter 105 などう |

| 項番 | 手順 | 画面 |
|----|--|---|
| 6 | 「マクロの設定」を 選択する。 | F32L-センター ? × 保護できる時行に 信頼できる場所 信頼できる場所 信頼できる場所 保護方きの場所 アドイ> ? × Attive X の設定 ● 雪岩を打しくひらを詰、VBA マクロを無効にする (公) ● 雪岩を打したやりたを詰、VBA マクロを無効にする (公) ● マBA マクロを有効にする (住理しません。免除なコードが実行される可能性があります)(凶) MED - がたった パー りが回びた アナイバシアドアシ アナイル相関機能の設定 フォームペースのサインイン ● VBA マクロを有効にする (公) ● VBA プロジェクト オブシェクト モデルへのアクセスを信頼する(公) WBA プロジェクト オブシェクト モデルへのアクセスを信頼する(公) ● VBA プロジェクト オブシェクト モデルへのアクセスを信頼する(公) |
| 7 | 「警告を表示して VBA マクロを無効に する(<u>A</u>)」を選択し、 「OK」ボタンをクリ ックする。 | F37トビゾラー ? × 爆戦できる祭行元 優戦できる祭行 優戦できる祭行 優戦できる祭行・ケカタログ アドイシ Active X の設定 ● 配上で、VBA 700を無効にする (M) ● 配上で、VBA 700を無効にする (M) ● 配上で、VBA 700を無効にする (M) ● 取着 700の設定 保健と - メッセーラ バー 例和コンテンジ アイパ・専用機械の設定 アナイパシー オプション アメームペースのサインイン ● VBA 700で有効は場合に Excel 4.0 のマクロを有効にする (X) ■ R着向約のマクロ設定 ● VBA 705×70 アメームペースのサインイン ● VBA 705×70 アメームペースのサインイン |

| 項番 | 手順 | 画面 |
|----|--|---|
| 8 | 「Excel のオプショ ン」ウィンドウ内に ある「OK」ボタンを クリックする。 | Cool のオジョン ? × 金線 数式 テーク 文単校正 保存 副 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 |
| 9 | Excel を閉じる。 | 開いている全てのエクセルファイルを閉じる。 |
| | | ※ 全てのエクセルファイルを閉じることで、変更した設定内容が |
| | | 有効になります。 |

マクロの設定およびActiveXコントロールの設定を正しく実施すると、ツール起動時に以下 のような警告メッセージが表示される場合があります。

本警告メッセージが表示された場合は、「コンテンツの有効化」ボタンをクリックしてください。

インターネット上からダウンロードして取得した場合も、以下のような警告メッセージが表 示される場合があります。

① 保護されたビュー このファイルは、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。クリックすると詳細が表示されます。 編集を有効にする(E)

本警告メッセージが表示された状態では機能が無効化されておりますので、「編集を有効にする(E)」をクリックしてからツールを使用してください。

上記手順および「資料2:ActiveXコントロールの設定変更方法」を実施したうえで、「振込依 頼書作成ツール」を起動してください。

2. 設定変更手順(その2) Exec2016版

| 項番 | 手順 | 画面 |
|----|----------------------------|---|
| 1 | Excel を起動する | |
| | | |
| 2 | 「ファイル」を選 択する | 日 う・ ご・ = アイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 い い い い い い い い い い い い い い い い い い い |
| 3 | 「オプション」を 選択する。 | |
| 4 | 「セキュリティ センター」を選択 する。 | Excel のオプション 基本設定 数式 文章校正 保存 言語 単細設定 リボンのユーザー設定 クイック アクセス ツール バー マビネー 第日 マレック・フェイスのオブション 「 ジョ道沢時にミニ ツール バーを表示する(M) ① ジョ源時にウイック分析オブションを表示する(Q) ジ リアルタイムのブレビュー表示機能を有効にする(L) ① レントのスタイル(B): 上ントに機能の説明を表示する マ 新しいブックの作成時 次を供たフォントとして使用(N): 本文のフォント マドネー マ オリティ センター 新しいブックの作成時 次を供たフォントとして使用(N): 本文のフォント マボー マ アレジョンティーを表示する マ アレジャー 第加いジョートの設定のビュー(V): 「 「 Microsoft Office のユーチー設定 コーザー名(L): コーザー名(L): 「 ローザー名(L): 「 フ・ケー ア 配動時 |

| 項番 | 手順 | 画面 |
|----|--|--|
| 5 | 「セキュリティ センターの設定」 ボタンをクリッ クする。 | Excel のオジョン ? 基本設定 数式 文単校正 保存 高器 詳細設定 リパ、のユーザー設定 からか アウセス ソール バー アドイン ・ドキュメントを安全に守り、コンビューターを正常で安全な状態に保ちます。 ・ ・ |
| 6 | 「マクロの設定」 を選択する | |
| 7 | 「警告を表示し てすべてのマク ロを無効にする」 を選択し、「OK」ボ タンをクリック する。 | セキュリティセンター 信頼できる発行元 信頼できる場所 信頼済みドキュメント 信頼できるアドイン カタログ アドイン ActiveX の設定 マクロの設定 保護ビュー メッセージ バー VBA プロジェクト オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する(い) |
| 8 | Excel を閉じる | 開いている全てのエクセルファイルを閉じる。 ※全てのエクセルファイルを閉じることで変更した設定内容が有効に なります。 |

マクロの設定およびActiveXコントロールの設定を正しく実施すると、ツール起動時に以下 のような警告メッセージが表示される場合があります。

本警告メッセージが表示された場合は、「コンテンツの有効化」ボタンをクリックしてください。

インターネット上からダウンロードして取得した場合も、以下のような警告メッセージが表 示される場合があります。

本警告メッセージが表示された状態では機能が無効化されておりますので、「編集を有効にする(E)」をクリックしてからツールを使用してください。

上記手順および「資料2:ActiveXコントロールの設定変更方法」を実施したうえで、「振込依頼書作成ツール」を起動してください。

※「Microsoft Excel」は米国マイクロソフト社の登録商標です。

以上